

## 【新機能】メール配信エラーから“記者の異動や連絡先変更”を自動検知 届かないリリースの原因を可視化し、メディアリストの鮮度を守る新機能を追加 ～主要記者の“公開情報データベース”が1,200名突破、 新規記者開拓がさらにしやすく～

広報DXを推進する、株式会社シード（本社：東京都中央区、代表取締役：船木芳雄・船木真由美）は、オンライン広報サービス「PRONE（プロネ）：<https://prone.jp/>」に、メール配信エラーを起点に“記者の異動・連絡先変更”に気づける新機能を追加しました。

プレスリリースを送ったつもりでも、「記者が異動していた」「メールアドレスが変更されていた」「そもそも届いていなかった」といった“情報の断絶”は広報現場で頻発しています。今回の新機能により、プロネでは配信エラーを自動で一覧化し、異動や連絡先変更の兆候として即時に把握できます。これにより、メディアリストを常に最新状態に保つことができ、取材獲得のチャンスを逃さない広報基盤づくりが可能になります。

あわせて、プロネのログイン後ページのUIを刷新し、操作性・視認性を大幅に改善しました。さらに、多くの企業が新規記者の開拓に活用している「記者公開情報データベース」が1,200名を突破。記者の担当領域、経歴、SNS、過去記事などを横断的に検索でき、つながりゼロの状態からでも“今アプローチすべき記者”が見つけられる環境が整いました。

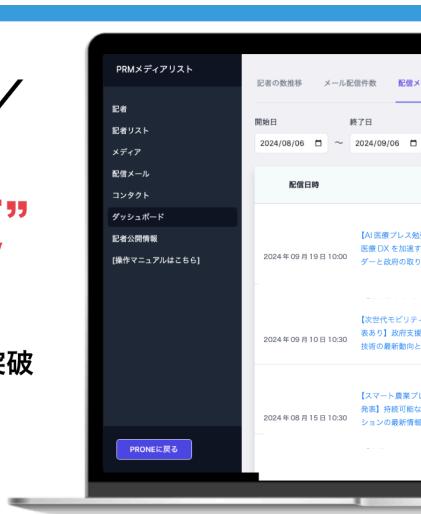
また、記者情報の信頼性を高めるために新たに専門チームを発足し、日々最新データを登録し続けたことで、この1年でデータベースは300名から1,200名へと4倍に拡大しています。

＼届かないプレスリリース問題に新機能／  
**配信エラーから  
“記者の異動や連絡先変更”  
を自動検知**

主要記者の“公開情報データベース”も1,200名突破

無料オンライン広報サービス

**PRONE**  
プロネ



### ◆オンライン広報サービス「PRONE（プロネ）」とは

200社以上の企業の広報PRを支援してきたシードが、企業の積極的な情報発信を支援する目的で開発した広報DXサービスです。PCやスマホからいつでもどこでも利用でき、誰でも簡単に

広報・PR活動をはじめられる「オンライン完結型」の広報支援サービスで、コロナ禍でオンラインでの広報活動が加速したことを背景に、大手からベンチャー、地方企業まで現在約1,500社以上が利用しています。

※新機能はプロネのプレミアム会員(月1万円)から利用可能となっています。無料会員にお申し込み後、ログインした画面にてプレミアム会員に切り替えることができます。

【プロネ無料会員登録ページ】: <https://prone.jp/registration/company/new>

#### ◆新機能①: メール配信エラーから“記者の異動”を可視化

メディアリストで配信した結果、配信エラーとなったメールアドレスが確認可能

PRMメディアリストに追加された「配信エラー管理機能」では、配信エラーとなったメールアドレスを自動で一覧化します。

- ・記者異動の兆候を早期に把握
- ・連絡先変更や部署異動に即対応
- ・提案先の精度向上
- ・メディアリストの鮮度維持

が可能になり、「届いていなかった」ことに気づける広報運用が実現します。

広報担当の中には、「リリースを送っても反応がない...」という課題を抱える人が多くいます。その原因の多くが“そもそも届いていない”ケースです。本機能はその“気づけない問題”を解消します。配信リストを常に最新に保つことで、記者との円滑なコミュニケーションと良好な関係構築を支援します。

ID	配信先リスト名	件名	担当者	配信日時	配信件数	配信完了件数	配信エラー一件数
					902件	892件	10件
					870件	859件	11件
					612件	605件	7件
					907件	897件	10件
					911件	893件	18件
					619件	474件	12件

▲配信エラー管理画面

#### ◆新機能②: 主要記者の公開情報が1,200名を突破

プロネのPRMメディアリストでは、ネット上で公開されている記者の情報(担当媒体・領域・経歴・SNS、過去記事など)をまとめた「記者公開情報」を提供しています。

今年、新たに専門チームを発足し、日々最新データの登録を進めたことで、公開記者数はこの1年で300名から1,200名へと大幅に拡大しました。

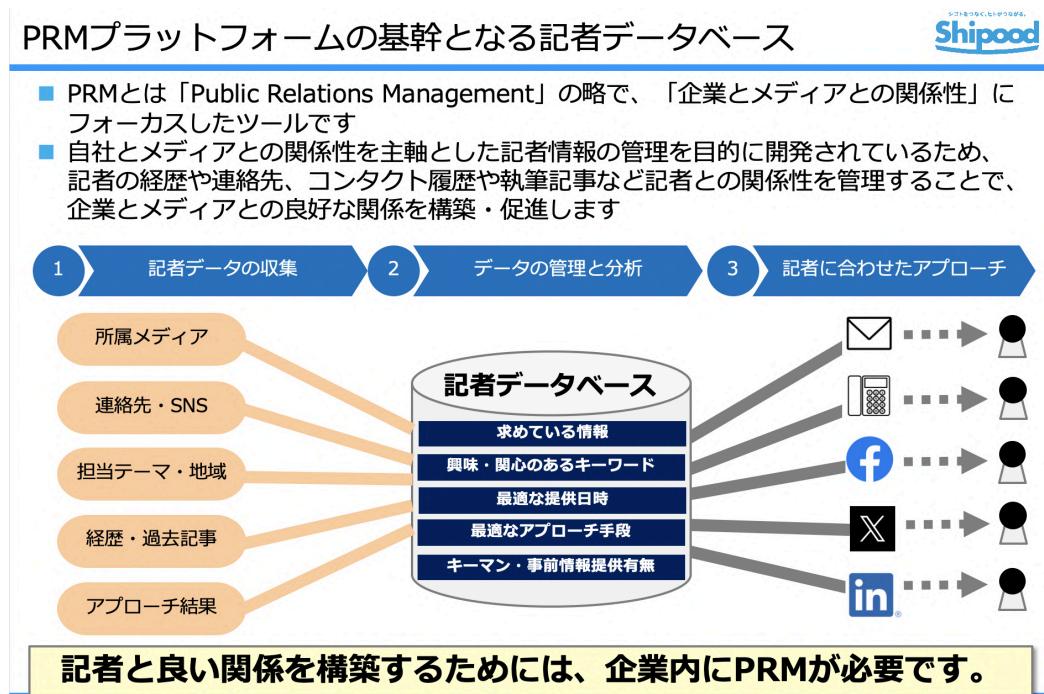
これにより企業は、

- ・新規記者の開拓
- ・提案先のリストアップ
- ・コンタクトのきっかけづくり
- ・担当領域に沿った提案の精度向上

など、広報初心者からベテランまで“使えば成果が変わる”記者データベースとして活用できる環境が整いました。

#### ※「PRMメディアリスト」とは

企業のメディアリレーションを強化するために開発されたクラウド型のメディア管理システムです。Public Relations Management(パブリックリレーションズマネジメント)の略で、ITテクノロジーを活用し、記者の経歴、連絡先、所属部署、担当業界、執筆記事、コンタクト履歴などのデータを一元的に蓄積し、自社とメディアの関係性を“資産”として管理する仕組みを指します。



記者との関係性を適切に管理することで、記者が求める情報や関心領域を把握した上でコミュニケーションが取れるようになり、結果としてメディアとの良好な関係構築を継続的に促進できます。こうしたメディアリレーションの強化は、自社の認知獲得だけでなく、営業・採用など事業活動全体の成果向上にも直結します。

PRMメディアリストには6つの機能がありますが、中でもネット上に公開されている記者のSNS情報や担当領域、経歴、過去記事などをまとめた「記者公開情報」は、多くの企業に活用されている人気機能です。



▲PRMメディアリストの「記者公開情報」では各種情報から記者の検索が可能

▲「記者公開情報」の記者ページ：記者ごとに経歴や執筆記事、連絡先となるSNS情報などを紹介

## ◆PRMメディアリストの6つの機能

### 1.記者データの一元管理

自社に関する記者データ(連絡先やSNSアカウント、記者とのコンタクト履歴や過去記事等)を入力し、閲覧できる機能です。記者に関する情報を細かく入力することやタグ付けするなど、記者との関係性を細かく管理することで、記者データを経営資産として活用できます。

### 2.配信リストのセグメント管理

一元管理された記者データから抽出した個別記者毎の情報ニーズを元に、メール配信リストをセグメント化して管理することができます。これにより、記者の情報ニーズを踏まえた最適な提案ができます。

### 3.メール配信とエラーメール管理

メール配信リストを元に、メールの一斉配信や配信時刻の予約、差出人(返信先)アドレスの設定を手軽に行えます。配信エラーは一覧で確認・管理ができ、記者の異動や連絡先変更などの動きを素早く把握できます。配信リストを常に最新に保つことで、記者との円滑なコミュニケーションと良好な関係構築を支援します。

#### **4.記者コンタクト入力・管理**

メール配信後の開封状況だけでなく、記者とのやりとりや問い合わせ/取材依頼、記事化の有無などをフォームから簡単に入力できます。入力された情報は自動的に記者情報に紐づくため、記者との関係性が見える化され、良好な関係を構築しやすくなります。

#### **5.効果計測のためのダッシュボード**

自社とつながりのある記者の人数や、メール配信件数、記者とのコンタクト数、取材/記事化件数など、広報活動数と実績数をリアルタイムに閲覧できます。取材/記事化などの結果だけでなく、広報活動自体が見える化されるため、広報担当者を評価することはもちろん、経営層に対してのフィードバックにも活用できます。

#### **6.記者公開情報**

記者のSNS情報等ネット上に公開されているオープンデータをまとめた「記者公開情報」が閲覧できます。記者とのつながりがない人でも、記者に直接アプローチするために必要な情報をPRMメディアリスト内で閲覧し、記者との新たなつながり作りに活用できます。

各種機能の詳しい操作については、「PRMメディアリスト」の中にある「操作マニュアルはこちら」からマニュアルをご参照ください。活用術や広報の豆知識も紹介されています。またPRONEカスタマーサポートへのお問い合わせもお待ちしています。

=====

【PRONE(プロネ)に関するお問い合わせ先】

PRONE カスタマーサポート E-mail: support@prone.jp

=====

#### **※【参考】海外の広報DX動向について**

「経営機能としての広報PR」への意識が高い米国では、広報部のみならずマーケティングや事業推進、営業などがPRMを導入し、メディアとの関係性構築を戦略的に実行する企業が増えており、主要ツールとしてPRM大手の米国Mack Ruck社が急成長しています。当社は2024年3月に国内で初めて、メディア管理システムとして「PRMメディアリスト」を提供開始しました。

#### **・【プレスリリース】**

シード、国内初PRMプラットフォーム提供開始(2024年3月):

[https://prone.jp/press\\_releases/4812](https://prone.jp/press_releases/4812)

#### **・サービス利用方法**

PRONE(プロネ)へのユーザー登録が必要です。

→登録はこちら( <https://prone.jp/registration/company/new> )

また本機能はプロネのプレミアム会員(月額1万円)が利用対象となるため、会員登録後、メールアドレスとパスワードでログインし、ログイン後のトップページにてプレミアム会員に変更して利用開始してください。

#### **◆オンライン広報・PRサービス: PRONE(プロネ)概要**

##### **・URL: <https://prone.jp/>**

200社以上の企業の広報・PRを支援してきた知見の豊富な広報専門家集団「シード」が、企業の積極的な情報発信を支援する目的で開発し、誰でも簡単に広報・PR活動をはじめられる「オンライン完結型」の広報支援サービスです。PCやスマホからいつでもどこでも利用できるウェブサービスであり、現在、大手からベンチャーまで全国の企業約1,500社が利用中です。



## PRMプラットフォームを提供し、「攻めの広報」実行を支援

オンライン上でキーマン記者100名にリリース配信ができ、また全国の記者クラブやリリース好例が探せる無料のフリープランと、最大300媒体へリリース配信し放題や毎週の募集ネタへの応募、メディアリレーションを強化するメディア管理システム(PRM)、広報専門家への相談(オプション)まで、オンライン広報に必要なフル機能が使える月額1万円(税別)※2のプレミアムプラン、メディアリストの管理を当社が代行する月額5万円~(税別)のビズプランがあります。通常、PR代行会社に依頼した場合に、PR代行や広報相談などで月額50万円から100万円以上かかるコスト負担を大幅に軽減することができます。

※2:企業の利用につき、1人目1万円(税別)/月、2人目以降5千円(税別)/月の料金が発生します。

### ・利用方法:

申し込みページ( <https://prone.jp/registration/company/new> )より申請後、当社で審査のうえIDを発行。

### ・ユーザー対象:以下の課題を持つ広報担当や企業など

- これまでプレスリリースを配信しているだけだった
- 記者のメールアドレスを知らないので情報提供できない
- 記者とつながり取材してもらう方法がわからない

### 【料金プラン】

無料のフリープランと、オンライン広報に必要なフル機能が使える月額1万円~(税別)のプレミアムプラン、メディアリストの管理を当社が代行する月額5万円~(税別)のビズプランがあります。

フリー	プレミアム	ビズ
まずは無料で試したい	全ての機能を利用したい	リストを使いこなしたい
<b>¥0</b> 基本機能はすべて無料でお使いいただけます	月額費用 (1企業1名の利用) <b>¥10,000/1名</b> 2人目以降 ¥5,000/1名	月額費用 (1企業1名の利用) <b>¥50,000/1名</b> 2人目以降 ¥10,000/1名 初期費用 ¥100,000

## 【支払い方法】

請求書後払い、またはクレジット払い

## 【PRONE(プロネ)の主な機能】

### <無料会員>

- ・記者ネタを探している主要メディアの記者100名に情報提供
- ・全国の記者クラブ情報を簡単検索
- ・プレスリリースの作り方が学べる  
(実際にメディア掲載された好例リリースを紹介)
- ・最大300媒体のメディア編集部へプレスリリースを一斉送信  
(1回9800円のオプション、プレミアム会員は配信し放題)
- ・AIがプレスリリースを自動作成する機能  
(3回まで無料利用が可能)

### <プレミアム会員> さらに以下の利用が可能

- ・プロネ所属の広報のプロがPRを代行  
広報のプロによる毎週の「ネタ募集」にエントリーするだけで、メディア向けニュースレターに掲載され、約1,000名の記者にアピールできるため、取材や問い合わせにつながりやすい。
- ・メディアリストを整えて記者と関係構築  
→PRMメディアリストの利用(メディア管理システム)  
記者の経歴や連絡先など関係性の一元管理のほか、多数の記者に一斉に個別メールが配信でき開封率チェックも可能。  
PRの効果測定をしながら、数字に基づいてメディアリレーションを強化することができる。
- ・広報の家庭教師が1時間アドバイス(1回5万円のオプション)

## ◆株式会社シプード 会社概要

会社名:株式会社シプード

代表者:代表取締役 舟木芳雄・舟木真由美

設立 :2011年2月21日

所在地:東京都中央区銀座1丁目12番4号 N&E BLD.6F

資本金:1,000万円

HP: <https://shipood.com/>

事業内容:企業向け広報・PR支援「広報・PRの家庭教師」事業

オンライン広報サービス「PRONE(プロネ)」事業の開発・運営

広報・PRの家庭教師「フランチャイズ」事業

## 【お問い合わせ先】

株式会社シプード 広報

E-mail: pr@shipood.com